

NEWS RELEASE

将来の MaaS 社会に向けた新しいモビリティのコンセプトを提案
「第 46 回東京モーターショー2019」 出展のお知らせ

三菱電機株式会社は、2019年10月24日から11月4日まで東京ビッグサイトで開催される「第46回東京モーターショー2019」に「移動を、くらしのヨロコビに」をテーマに出展します。最新のセンシング技術や HMI^{*1} 技術を搭載した「EMIRAI S (イーミライエス)^{*2}」の他、近い将来到来する MaaS^{*3} 社会に向けた新しいモビリティのコンセプトを提案します。

出展ブース：東京ビッグサイト西4ホール（小間番号 W4204）

※1 Human Machine Interface（ヒューマンマシンインターフェース）

※2 EMIRAI “S” Shared, Service, Safety の概念を組み合わせた新しいコンセプトキャビン
なお、実車の展示はありません

※3 Mobility as a Service 移動を1つのサービスとしてとらえた新たな概念



ブースイメージ図



「EMIRAI S」 外観イメージ

メインステージの見どころ

- ◆ 「移動を、くらしのヨロコビに」をテーマに、当社の幅広い事業分野のさまざまな技術を結集した、将来の MaaS 社会に向けた快適な移動体験のコンセプトムービーを大型スクリーンで紹介
- ◆ 安心・安全で快適な移動を体験できるコンセプトキャビン「EMIRAI S」の紹介
 - ・安全・安心な移動を支援する最新の生体センシング技術
 - ・車内外との快適なコミュニケーションを実現する最新の HMI 技術

他の主な展示内容

<自動運転エリア>

- 実証実験車「xAUTO（エックスオート）」の実車を展示
- 準天頂衛星対応高精度ロケータを含む各種センサーなどの自動運転関連技術を、AR（拡張現実）対応可動式ディスプレイを用いて紹介
- 高精度地図情報が無いエリアでの自動運転や限定条件下における完全自動運転の実現に向けた取り組みを、実証実験映像を通じて紹介

<電動化エリア>

- 小型高出力モーター・インバーターなど、ハイブリッド車から電気自動車まで幅広く対応する製品群を展示

<その他展示エリア>

- 「エネルギーマネジメント技術」や「双方向ワイヤレス電力伝送技術」など、コンセプトムービーに登場する技術をタッチパネルを用いて紹介
- 「EMIRAI S」に搭載する生体センシング技術や HMI 技術を体験デモを通じて紹介

三菱電機ブースのご紹介

第 46 回東京モーターショー2019 三菱電機特設サイト（10 月 15 日開設予定）
<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/automotive/tms2019/>

商標関連

「EMIRAI」、「xAUTO」は三菱電機株式会社の登録商標です。